



## 管理者APIメソッド Element Software

NetApp  
November 12, 2025

# 目次

管理者APIメソッド	1
クラスタ管理者の追加	1
パラメータ	1
戻り値	2
リクエスト例	2
応答例	2
バージョン以降の新機能	2
詳細情報の参照	2
現在のクラスタ管理者を取得	3
パラメータ	3
戻り値	3
リクエスト例	3
応答例	3
バージョン以降の新機能	4
ログインバナーを取得する	4
パラメータ	4
戻り値	4
リクエスト例	5
応答例	5
バージョン以降の新機能	5
クラスタ管理者のリスト	5
パラメータ	6
戻り値	6
リクエスト例	6
応答例	6
バージョン以降の新機能	7
クラスタ管理者の変更	8
パラメータ	8
戻り値	8
リクエスト例	8
応答例	9
バージョン以降の新機能	9
詳細情報の参照	9
クラスタ管理者の削除	9
パラメータ	9
戻り値	10
リクエスト例	10
応答例	10
バージョン以降の新機能	10

ログインバナーの設定 .....	10
パラメータ .....	10
戻り値 .....	11
リクエスト例 .....	11
応答例 .....	12
バージョン以降の新機能 .....	12

# 管理者APIメソッド

## クラスタ管理者の追加

使用することができます `AddClusterAdmin` 新しいクラスター管理者アカウントを追加する方法。クラスター管理者は、API と管理ツールを使用してクラスターを管理できます。クラスター管理者は標準のテナント アカウントとは完全に別個であり、無関係です。

各クラスター管理者は、API のサブセットに制限できます。異なるユーザーおよびアプリケーションには複数のクラスター管理者アカウントを使用する必要があります。ベストプラクティスとして、各クラスター管理者に必要な最小限の権限を付与します。これにより、資格情報の侵害による潜在的な影響が軽減されます。

### パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
アクセス	クラスター管理者が使用できる方法を制御します。	文字列配列	なし	はい
EULAを受け入れる	エンド ユーザ ライセンス契約に同意します。クラスター管理者アカウントをシステムに追加するには、true に設定します。省略または false に設定された場合、メソッド呼び出しは失敗します。	ブーリアン	なし	はい
attributes	JSON オブジェクト形式の名前/値のペアのリスト。	JSONオブジェクト	なし	いいえ
パスワード	このクラスター管理者を認証するために使用されるパスワード。	string	なし	はい
ユーザ名	このクラスター管理者の一意のユーザー名。長さは 1 ～ 1024 文字にする必要があります。	string	なし	はい

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
クラスター管理者ID	新しく作成されたクラスター管理者の ClusterAdminID。	integer

## リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "AddClusterAdmin",
  "params": {
    "username": "joeadmin",
    "password": "68!5Aru268)$",
    "attributes": {},
    "acceptEula": true,
    "access": ["volumes", "reporting", "read"]
  },
  "id": 1
}
```

## 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 1,
  "result" : {
    "clusterAdminID": 2
  }
}
```

## バージョン以降の新機能

9.6

## 詳細情報の参照

[アクセス制御](#)

## 現在のクラスタ管理者を取得

使用することができます `GetCurrentClusterAdmin` 現在のプライマリ クラスター管理者の情報を返すメソッド。プライマリ クラスター管理者は、クラスターの作成時に作成されました。

### パラメータ

このメソッドには入力パラメータはありません。

### 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
クラスター管理者	クラスター管理者に関する情報。	<a href="#">クラスター管理者</a>

### リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "GetCurrentClusterAdmin",
  "id" : 1
}
```

### 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "clusterAdmin": {
      "access": [
        "administrator"
      ],
      "attributes": null,
      "authMethod": "Cluster"
      "clusterAdminID": 1,
      "username": "admin"
    }
  }
}
```

## バージョン以降の新機能

10.0

## ログインバナーを取得する

使用することができます `GetLoginBanner` ユーザーが Element Web インターフェースにログインしたときに表示される、現在アクティブな利用規約バナーを取得する方法。

### パラメータ

このメソッドには入力パラメータはありません。

### 戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
バナー	利用規約バナーの現在のテキスト。バナーが無効になっている場合でも、この値にテキストを含めることができます。	string

Name	説明	タイプ
有効	<p>利用規約バナーのステータス。有効な値は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• true: Web インターフェイスのログイン時に利用規約バナーが表示されます。</li> <li>• false: Web インターフェイスのログイン時に利用規約バナーは表示されません。</li> </ul>	ブーリアン

## リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "id": 3411,
  "method": "GetLoginBanner",
  "params": {}
}
```

## 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 3411,
  "result": {
    "loginBanner": {
      "banner": "Welcome to NetApp!",
      "enabled": false
    }
  }
}
```

## バージョン以降の新機能

10.0

## クラスタ管理者のリスト

使用することができます `ListClusterAdmins` クラスターのすべてのクラスター管理者のリストを返すメソッド。



異なるレベルの権限を持つ複数のクラスター管理者アカウントが存在する場合があります。システムにはプライマリ クラスター管理者が 1 人だけ存在できます。プライマリ クラスター管理者は、クラスターの作成時に作成された管理者です。クラスター上に LDAP システムを設定するときに、LDAP 管理者を作成することもできます。

## パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
非表示を表示	SNMP 管理者などの非表示のクラスター管理者ユーザーを表示します。	ブーリアン	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
クラスター管理者	クラスターに存在するすべてのクラスター管理者と LDAP 管理者に関する情報。	<a href="#">クラスター管理者配列</a>

## リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "ListClusterAdmins",
  "params": {},
  "showHidden": true
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```

{
  "id":1,
  "result":{
    "clusterAdmins":[
      {
        "access":[
          "administrator"
        ],
        "attributes":null,
        "authMethod":"Cluster",
        "clusterAdminID":1,
        "username":"admin"
      },
      {
        "access":[
          "read",
          "administrator"
        ],
        "attributes":{
        },
        "authMethod":"Ldap",
        "clusterAdminID":7,
        "username":"john.smith"
      },
      {
        "access":[
          "read",
          "administrator"
        ],
        "attributes":{},
        "authMethod":"Ldap",
        "clusterAdminID":6,
        "username":"cn=admin1
jones,ou=ptusers,c=prodtest,dc=solidfire,dc=net"
      }
    ]
  }
}

```

## バージョン以降の新機能

9.6

# クラスタ管理者の変更

使用することができます `ModifyClusterAdmin` クラスタ管理者、LDAP クラスタ管理者、またはサードパーティの ID プロバイダー (IdP) クラスタ管理者の設定を変更する方法。管理者クラスタ管理者アカウントのアクセスを変更することはできません。

## パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
アクセス	このクラスタ管理者が使用できる方法を制御します。	文字列配列	なし	いいえ
attributes	JSON オブジェクト形式の名前と値のペアのリスト。	JSONオブジェクト	なし	いいえ
クラスタ管理者ID	変更するクラスタ管理者、LDAP クラスタ管理者、または IdP クラスタ管理者の ClusterAdminID。	integer	なし	はい
パスワード	このクラスタ管理者を認証するために使用されるパスワード。このパラメータは、LDAP または IdP クラスタ管理者には適用されません。	string	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

## リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "ModifyClusterAdmin",
  "params": {
    "clusterAdminID" : 2,
    "password"       : "7925Brc429a"
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id" : 1
  "result" : { }
}
```

## バージョン以降の新機能

9.6

## 詳細情報の参照

[アクセス制御](#)

## クラスター管理者の削除

使用することができます `RemoveClusterAdmin` クラスター管理者、LDAP クラスター管理者、またはサードパーティの ID プロバイダー (IdP) クラスター管理者を削除する方法。「admin」クラスター管理者アカウントを削除することはできません。

## パラメータ

サードパーティの ID プロバイダー IdP に関連付けられた認証済みセッションを持つ IdP クラスター管理者が削除されると、それらのセッションはログアウトされるか、現在のセッション内でのアクセス権が失われる可能性があります。アクセス権の喪失は、削除された IdP クラスター管理者が、特定のユーザーの SAML 属性からの複数の IdP クラスター管理者のいずれかと一致したかどうかによって決まります。一致する IdP クラスター管理者の残りのセットにより、集約されたアクセス権のセットが削減されます。その他のクラスター管理者ユーザー タイプは、クラスター管理者が削除されるとログアウトされます。

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
クラスター管理者ID	削除する Cluster Admin の ClusterAdminID。	integer	なし	はい

## 戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

## リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例ようになります。

```
{
  "method": "RemoveClusterAdmin",
  "params": {
    "clusterAdminID" : 2
  },
  "id" : 1
}
```

## 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id" : 1
  "result" : { }
}
```

## バージョン以降の新機能

9.6

## ログインバナーの設定

使用することができます `SetLoginBanner` ユーザーが Element Web インターフェースにログインしたときに表示される利用規約バナーを構成する方法。

## パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
バナー	利用規約バナーの希望テキスト。許容される最大長は 4,096 文字です。	string	なし	いいえ
有効	利用規約バナーのステータス。有効な値は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• true: Web インターフェイスにログインすると、利用規約のバナーが表示されます。</li> <li>• false: Web インターフェイスのログイン時に利用規約バナーが表示されません。</li> </ul>	ブーリアン	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
バナー	利用規約バナーの現在のテキスト。バナーが無効になっている場合でも、この値にテキストを含めることができます。	string
有効	利用規約バナーのステータス。有効な値は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• true: Web インターフェイスのログイン時に利用規約バナーが表示されます。</li> <li>• false: Web インターフェイスのログイン時に利用規約バナーは表示されません。</li> </ul>	ブーリアン

## リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "id": 3920,
  "method": "SetLoginBanner",
  "params": {
    "banner": "Welcome to NetApp!",
    "enabled": true
  }
}
```

## 応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 3920,
  "result": {
    "loginBanner": {
      "banner": "Welcome to NetApp!",
      "enabled": true
    }
  }
}
```

## バージョン以降の新機能

10.0

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。